

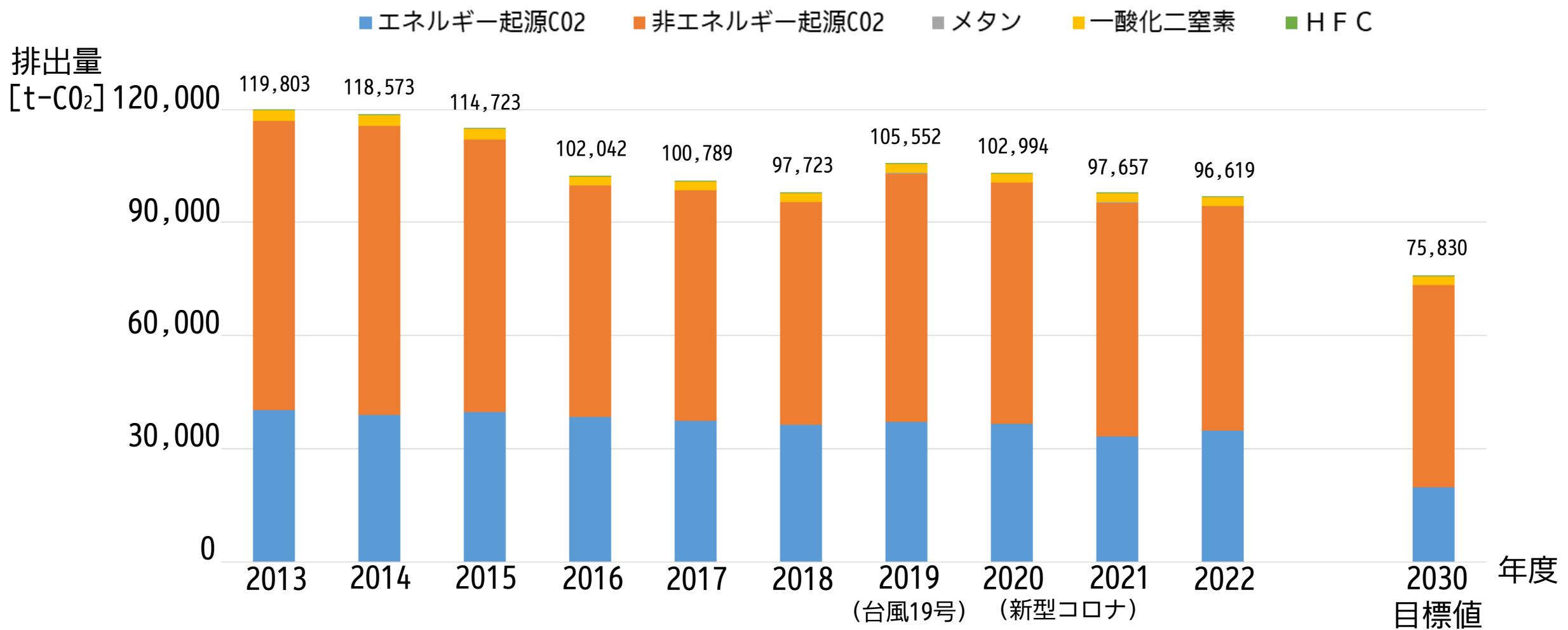
郡山市気候変動対策総合戦略《事務事業編》 実績報告

1 郡山市気候変動対策総合戦略《事務事業編》の概要（令和5（2023）年3月改定）

◆温室効果ガス排出量の削減目標

目標年度		基準年度	削減目標
中期目標	2030年度	2013年度 (119,803t-CO ₂)	36.7% (75,830t-CO ₂)
長期目標	2050年度		100% ※実質ゼロ

2 令和4（2022）年度の実績



市の事務事業に伴う温室効果ガス排出量の推移

3 分析と対策について

◆温室効果ガス排出量は、基準年度比で約19.4%減少、昨年度比で約1.1%減少。

◆排出量減少の要因

ごみ焼却に伴う非エネルギー起源CO₂が減少（昨年度比で約3.7%減少）。
一般廃棄物焼却量 2021：131,845[t] → 2022：127,059[t]（4,786[t]減少）

◆エネルギー起源CO₂の増加

燃料・電力の使用に伴うエネルギー起源CO₂については、昨年度比で約4.2%増加。
施設の使用制限（新型コロナウイルス感染症対策において実施）の緩和により、照明等の使用が2021年より増えたと考えられる。

◆今後の対策

- ・省エネルギーの取り組みの継続
- ・公共施設のLED化や太陽光発電設備の積極的な導入
- ・ZEBの検討（建築物新築時）